

自：平成 29 年 4 月 1 日

至：平成 30 年 3 月 31 日

## 平成 29 年度事業報告書

社会福祉法人健善富会  
明和輝保育園

### 《運営面》

今年は 0 歳児の受け入れが例年より多く、クラスらしさが感じられた。然し保育士不足のため 20%増での受け入れはできなかった。大きな修繕が実施され、外壁の塗装及び防水工事、1 歳児クラスの床をクロス貼りにした。他には給食室の食洗機やコンベクションなどの機械の修理が多くなった。又次年度の保育士の求人に応募者が少なく、養成校への訪問を何度も行った。その成果なのか、明德短期大学から応募者を多く紹介して頂くことが出来た。それにより欠員の補充が出来た。給与面では千葉市手当と処遇改善手当Ⅱが支給され昇給が計られた。他に 4 月から ICT 化が導入され園児・職員の登降園受付を IC カードで読み取り千葉市の書類に繋がるようにシステム化された。今年度の入園説明会から 3 園合同で行う事とした。

場所：美光保育園

	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	合計
定員	9	15	16	17	17	17	90
現員 4 月	6	18	20	18	20	19	101
現員 3 月	10	19	19	18	20	19	105

### 《保育内容》

職員の入替わりがあるので、毎年保育の見直しを行っている。更に職員会議の後保育に関して困っている事や園外研修に参加したことを基に常に話し合いを行っている。

### 《行事について》

**秋まつり**・・・今年度は真生保育園から明和輝保育園への渡御だった。

食料品（かき氷・ポップコーン）はレンタル機械を借りて販売を行った。かき氷は当日が暑く、ふわふわの氷が出来て大変好評だった。ポップコーンはキャラメル味のもので今までとは違った味でこちらも好評だった。

ゲームは一部を変更し 4 種類行った。（ビンゴ・水風船・くじ・おちたらダメよ）

実施には、警察署と土木事務所への届が必要。今年度は明和輝保育園が届けた。

**ファミリースポーツディ**・・・今年のテーマは「はたらくくるま」（のりものと仕事）

競技種目を増やしたり、クラス対抗リレーを全学年行った為もあり、時間が大分押し過ぎてしまった。全体の親子リレーで、消防隊員のお父さんが飛び入りで仕事内容を実演してくれた事が良かった。来年度は競技内容を検討する必要がある。

**子ども劇場**・・・今年度も、子どもたちの子どもたちによる劇発表となった。

然しわらべうたの発表は例年と比べると内容は劣るものになってしまった。

たいよう・つき組とも、全体的に手のかかる子が多くまとめずらかった事が要因。

**餅つき大会**・・力士を招待しての開催がすっかり定着した。

秒単位の力士の移動は緊張の連続だが、餅つき大会に華を添えるようで楽しいものになる。

**焼き芋大会**・・今年からドラム缶（半分に割ったもの）を使用しての焼き芋を焼いた。

子ども達が落ち葉をたくさん集め、ホクホクの美味しい焼き芋が出来た。

当日は新聞紙で包んだものに水をかけアルミ箔で包む作業を幼児さんが行った。

#### 《園内研修について》

『わらべうた』全体研修を行った。

姉妹園で行われている時にはお互いに行き来をして参加し合っている。

『保育』毎年定期的に保育指導をお願いしている。各園年2回。

『積木』「積木のいろいろな積み方」を学んだ。

職員研修は毎月1回、業務終了後保育に関する事での悩み事や外部研修に参加したことなどを報告したり、わらべうた研修のおさらい等行っている。

#### 《その他》

- ・開園以来行ってきた「お泊り保育」を廃止して、年長のみ1日お預かりしてお楽しみ会を行う方向で、保護者の皆さんに懇談会でお知らせを行った。大きな反対意見は起こらなかった。

＜廃止の理由＞

- ① 異常気象による災害が多発しており（地震・洪水・地震による火災など）いつ何があるか分からない時代になっている。今までもお預かりはしてきたが、お泊りしている夜中に災害に見舞われた場合その時の職員だけで対応出来るかどうか今後非常に不安がある。
- ② 保育園で預かっているお子さんは、親子で過ごす時間が非常に少ない、貴重な土日の時間は親子で過ごす時間を大切にしたい。

但し年長さんだけで過ごす時間は、小学校に向けて大切な最後の1年になるので、1日だけお預かりをしてくめあて>をもった内容で進めて行こうと思っている。

- ・**社会見学** は成田ゆめ牧場へ行き、乳搾り体験や動物とのふれあい体験を行った。
- ・12月のクリスマス観劇は、劇団風の子の「なんかよ〜かい」を観劇し“ふしぎの世界”に行ってきました。支援センターからも10組の参加があった。